

## いじめの根絶を訴える山下さん



## 仲間思う心培って

柔道のロサンゼルス五輪 傾けた。

男子無差別級金メダリストの山下泰裕さん(金)は、東海大教授Ⅱが十七日、松山市市坪西町の県武道館で「武道並びにスポーツの果たす

柔道金メダリスト 山下さん 松山で講演

べき社会的役割」をテーマに講演した。会場には柔道に取組む児童、生徒の保護者ら約三百五十人が訪れ、いじめ問題の根絶を訴える山下さんの講話に耳を

山下さんは現役時代、全日本選手権を九連覇するなど国内外で活躍。現在、神奈川県体育協会の会長や愛媛県武道館の名誉館長など

を務めている。

山下さんは「小学生のころは学校で暴れたりしていたが、柔道に打ち込んでからは変わった」などと自らの体験を紹介。中学時代の

## いじめ根絶呼び掛け

恩師に「チャンピオンになることが一番ではなく、社会に貢献できる人物になれ」と諭されたことが教訓になっていると明かした。これらを踏まえ、「いじめはフェアプレーに最も反する行為。スポーツの良さは仲間と力を合わせたり、相手を思いやる気持ちで培えること。大人も子どもも日常生活からフェアプレー精神を実践してほしい」と呼び掛けた。